

鹿屋モデルハウス グランドオープン!!



松下式「循環空調システム」モデルハウスが鹿屋市に完成!

松下孝建設が開発し、多くのお施主様に指示されてきた松下式「循環空調システム」のモデルハウスが鹿屋市に完成いたしました。このシステムは、エアコン1台で暖冷房が可能のほか、TV広告の「エアドック」と同等システムが空気清浄機としてビルトイン搭載されており、室内空気が循環すればするほど清浄化するという優れた「循環空調・空気清浄」システムです。

松下孝建設の構造躯体は、国土交通省の外郭団体が主催する日本の高性能・省エネルギー工法の表彰制度「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー」の大賞を2度受賞している優れた工法です。是非、ご家族の皆様と共に鹿児島島の住宅の進化と共に、最新の住宅工法の快適性を体感してください。



住宅に関する資料等もフリーダイヤルにてご請求下さい。資料等をお送り致します。

0120-079-089

ひこうき雲

賃貸と持ち家の選択は働き方と教育方針が左右、長期的なスパンで考えると金額差は少ない!

持ち家・賃貸判断の目安は何か?

家を建てるか賃貸アパートに住み続けるかは中々の難問?

賃貸か持ち家かのお悩みをお持ちの方は意外に多いようです。特に子供が生まれて家族が増えると、持ち家と賃貸では家計のやりくりに大きな影響を受けます。住宅価格が高騰している現在では、いま住んでいる賃貸とあまり変わらない住宅でも購入となれば、多額の住宅ローンを組む必要があるから、当然の思いでもあろうでしょう。

住宅購入と賃貸を続けていくことで、どの程度の差があるのか大手のシンクタンクが公表しているシミュレーションがあるので、参考にして考えてみましょう。購入と賃貸では、どれだけの差があるのか、それぞれの費用総額を「三井・住宅トラスト・ミライ研究所」の試算では、30歳台で子供がある夫婦の場合、持ち家と賃貸で50年間の費用を試算したところ、持ち家は概算8310万円、賃貸は8235万円です。その差額は75万円という結果が出ました。

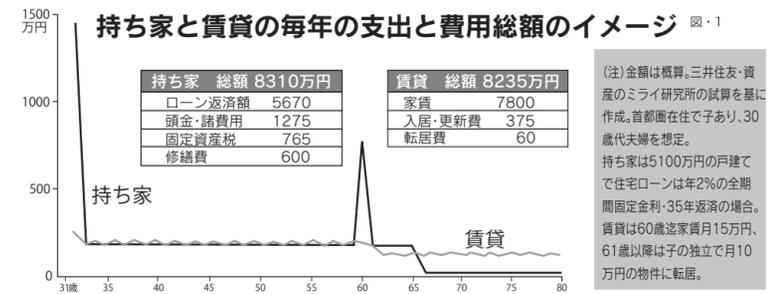


Table comparing features of home ownership and rental: Home ownership has more complete equipment, easier family structure changes, but higher education costs and later living expenses. Rental is easier for moving and has lower education costs.

子育て世帯で住まいを選ぶ際のポイント: 夫婦働き方、教育方針、老後のライフプラン。物件に転居すると想定。シミュレーション結果について地域が同じという条件であれば、持ち家と賃貸で総費用は大きく変わりにくいという結果でした。首都圏以外の地方都市でも、金額の水準に差はあるものの、

暮らしやすさでは、持ち家の方が当然、優位性がある。家族構成の変化があっても持ち家は、リフォームで対応することができ、間取りの変更なども自由に行えます。賃貸の場合は、自由にリフォームすることなどはできないので、子供が増えたり子供が独立して部屋が余ったときには、引っ越しが必要になります。賃貸の強みは、働き方の変化に柔軟に対応できること、大都会や通勤の多い職業なら通勤が楽、地方に住んでいる場合は、一定の年齢になると持ち家を売却する人が多くなります。賃貸から持ち家に替えるタイミングについて最も多い理由は、子供の教育環境です。子供が小学校に入学するタイミング、あるいは中学に進学するタイミングが最も選択対象になりやすいタイミングになっています。それと共に、夫婦の働き方や遠隔地に転居する可能性が低くなった時点で、今度はローンの返済について可能な収入を確保できるかの検討をする必要があります。